



有田2000 ロータリークラブ



No. 888

Club Bulletin

18-19年度 RIテーマ
【インスピレーションになるう】

会長 南 良暢
幹事 永石睦巳
クラブ会報委員長 吉水志朗

水と衛生月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00
事務局・例会場/〒643-0025
有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター
TEL0737-52-8960
FAX0737-22-6800
E-mail: info@arida2000rotary.club
URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

平成31年4月6日(土) 第889回

お花見移動例会

次回のプログラム

- 4月10日 地区職業奉仕委員長
和歌山北RC 山下茂男様
4月17日 「ロータリーの友」を読む
4月20日 創立20周年記念式典

前回の報告(第888例会)

開催日 平成31年3月27日(水)

点鐘 南会長

ソング「手に手つないで」

ゲスト

地区国際奉仕委員長

堺青陵ロータリークラブ 中野一郎様

2005-2012年度 WCS委員 委員長

2014-2016年度 ガバナー補佐

2016年より 現職

●会長の時間●



皆 さん、こんばんは。地区国際奉仕委員長の中野一郎様、本日はわざわざお越し頂き有難うございます。現在、当クラブにおいてWCS委員会を設置するなど国際奉仕に関わるような活動には乏しい状況であります。本日は中野様の卓話で今一度、国際奉仕に関する基礎知識を理解させて頂き、今後の活動の起爆剤となれるように励みたいと思います。よろしくお願い致します。

和歌山で2日前に桜が開花宣言されました。我々の植樹し直した駅前の桜たちの成長が気になるところです。サクラに関連して、サクラサクを合格と表現したり、サクラを馬肉と呼んだり、客寄せのおとりをサクラと呼んでみたりし

ます。客寄せのおとりをサクラと呼ぶのは、江戸時代に芝居で演者たちに声をかける見物人の役者たちが派手に景気良くやってパッとすぐに消える桜の性質からそう呼ばれている説があります。私は桜をすごく美しいと感じていますが、印象は儚く虚しいものと思っています。死のイメージでもあります。咲くときは何よりも輝いていて、しかしそれは短い期間で、散る時はすぐに消えてなくなる。人生においては、誰よりも立派に輝いている期間があったと思ったら、短命で生涯を終えるようなもののイメージです。戦時中の当初、神風の特効や人間魚雷の回天は、国家のために立派に輝いて散るという印象を植え付けようとしがちですが、当時のその若者たちは決して輝いてなどいるはずがなく、これから輝くはずだったことでしょう。

私は漫画のワンピースを愛読してまして、Dr. ヒルルクの名言なるものが存在します。人はいつ死ぬと思う？心臓をピストルで撃ち抜かれた時…違う。不治の病に犯された時…違う。猛毒キノコのスープを飲んだ時…違う！！人に忘れられた時さ…！！というフレーズです。単に生命が終わってしまうことを死ぬと定義せず、その人の意志や魂や功績が人の記憶から消えてなくなってしまうことを意味していると思います。恋愛で別れた場面で、相手のことを忘れられない人がいることがあります。この場合、いつまでも思い出に浸って引きずっているわけにはいかず、新たな道を歩まないといけません。人は生きていれば時間が経つに連れて失恋の傷も癒えて、忘れられなかった人のことをやがて忘れることができます。死んだ人のことを大抵は忘れようとはあまりしないと思います。特にそれが親しい人や親近者なら尚更です。この桜の季節にお花見をするなら、今は亡き親しい身近な人のことをふと思いかえてみるのもいいのではないかと思います。くれぐれもお酒で勝手に記憶がなくなり、全てを忘れてしまわないようにして下さい。節度ある飲み会を宣言したいと思います(笑)。

以上、会長の時間を報告しました。ご静聴ありがとうございました。

●幹事報告●

永石睦巳君

○報告事項

1. お花見移動例会出欠(回覧)
2. 有田川町駅伝大会のお礼
3. 2019-2020

年度地区研修・協議会出欠回答 (回覧)

4. 青少年交換夏期短期派遣学生募集終了のお知らせ



5. The Rotarian (回覧)

各委員会報告

●20周年記念事業●

芝毅君 本日例会終了後 委員会開催します

●ロータリーの友紹介●

吉水志朗君

横組

P19.47 RI次年度会長

マーク・ダニエル・マローニー氏

P34 「磨斧作針」

(まふさくしん)

どんな難しいことで

も、忍耐強く努力すれば必ず成功するという意味

縦組

P4 地球の水を考える 水のSDG s

P8 土壌浄化槽のしくみ

P15 米山梅吉記念館敷地にシェルドン顕彰碑移設

松宮剛氏 (10周年の記念講師に来ていただいた)



ニコニコ箱

南良暢君：国際奉仕委員長 中野一郎様 本日は、遠方よりお越し頂き有難うございます。

永石睦巳君：中野一郎様 本日は、宜しくお願ひ致します。

上野祥弘君：中野委員長様 本日の卓話宜しくお願ひ致します。

芝毅君：家内の誕生日に綺麗なお花有難うございました。

吉水志朗君：本日は中野一郎委員長様お越し頂き有難うございます。昨日結婚記念日に沢山のお花有難うございました。結婚40周年になります。よくぞ辛抱してくれました。感謝!!

川島信治君：地区国際奉仕委員長 中野一郎様 本日はお越し頂き有難うございます。

樋口明君：中野委員長様 よろしくお願ひします

中屋喜臣君：中野一郎様 本日はお忙しい中宜しくお願ひします。

前任君：地区国際奉仕委員長 中野様 本日は宜しくお願ひ致します。

●出席報告●

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	14名	82.35%
3月3日	17名	15名	88.24%

●卓話●

国際奉仕委員長 堺青陵ロータリークラブ
中野一郎様

「国際奉仕活動全般」



ロータリーは世界理解と親善を推進するために様々な活動を展開しております。奉仕の第四部門である国際奉仕活動はまさにその核心を反映するものであり、参加することにより皆様に大きな充実感をもたらします。国際奉仕の理念は

「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」と掲げられています。目的の意味を解釈すると、国家、宗教、思想、人種等々様々な要素が入り混じって現実には一つと言えない世界を、ロータリアンの友情に基づいた相互理解によって一つのものとして恒久の平和を目指すところにある訳です

1960年代には開発途上国での、飢餓、貧困、疾病などがクローズアップされこれらを起因とした地域紛争が頻発し、結果として世界平和を阻害するという考えからこれに対処する人道的な救済活動を国際奉仕に含める事となりました。世界社会奉仕（WCS）プログラムと称されたこの活動は1967年より財政的援助を加えた人道的奉仕活動となり様々なプロジェクトが実施できるようになりました。安全な水を提供する機材、最新の医療機器、識字率向上の為の図書支援等々、ロータリーが国際的な奉仕団体として舵取りを始めたのが1960年代の後半ではないかと推測できる訳です。補助金事業としてロータリー財団のマッチンググラントプログラムがスタートしたのもこの当時です。ロータリー財団の資金は人的交流、教育的プログラムにも使用され国際親善奨学生、GSE、平和フェローにも拠出されました。残念ながら財団の新しい補助金システム「夢計画」の移行に伴い国際親善奨学生、GSE、そしてWCSプログラムは廃止されました。（2011年6月）

RI主導のWCSプログラムは廃止されましたが、国

際的な人道的支援プロジェクトが無くなる訳でなく、むしろRI長期戦略である優先項目の一つである「人道的奉仕の重点化と増加」が地区及び各クラブの活動により求められており、クラブ主導で積極的に取り組んでいただきたく思います。特別月間の変更も6重点分野が軸となり「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」「疾病予防と治療」「平和と紛争予防/紛争解決」「水と衛生」「母子の健康」というように国際奉仕に関係する特別月間が設けられており、これらを対象としたプロジェクトには財団のグローバル補助金の活用が推進されております。

当2640地区の現状は昨年度まで クラブから申請される補助金の案件が少ない。グローバルにおいては0。

累積されるDDFはポリオに寄贈するのが最善なのか？海外の地区ではDDFが不足している。なぜ活用できないのか？6重点分野に関する活動情報がクラブレベルでつかめない。

申請にハードルが高い。海外とのやり取りが困難である（言語の問題等）

会員数の減少に伴い単独では困難。プロジェクトを実行に移すには海外でのパートナークラブが必要となります。パートナークラブとはお互いの信頼関係が大切ですので、まずは定期的交流が必要となります。

2640地区は暫く混乱しておりましたが、世界には様々な地区があり様々な問題を抱えているのも現実であるということです。宗教的対立、政治的対立、部族間の問題、複数国にまたぐ地区、等々 一枚岩でいかない地区の問題は非常に運営を困難にしているらしいです。そういう意味においては相手を敵対する理由のない日本の34地区は恵まれていると思う訳で、時には方向性をめぐって議論がぶつかることもあるでしょうが、決して相手を敵と見ない善と善の意見の調整が可能であると思う訳です。

国際奉仕は日本と異国との友情の架け橋を架けるプロジェクトであり実践することにより”世界理解、親善、平和を推進する“という我々ロータリアンに課せられた使命を果たすには最も効果的な奉仕分野だと思います。



●閉会点鐘● 南会長